

ろっかしよ 議会だより



青森県教育委員会和嶋教育長に「六ヶ所高等学校活性化推進に係る意見書」を提出する高橋議長
7月29日 青森県庁にて

6 月 定 例 会

◆6月定例会のあらまし	・・・	2
◆議案審議結果	・・・	4
◆一般質問 3人の議員が登壇	・・・	6
◆委員会レポート	・・・	10
◆福祉教育常任委員会視察調査結果	・・・	11
◆9月定例会開催予定	・・・	12



要望の趣旨を述べる高橋議長

文化交流プラザ改修工事

契約案件議決6件

3億8,797万円を議決!!

総額約8億7千万円



補正予算の内容

令和3年度六ヶ所村一般会計補正予算について、歳出については、人事異動等伴う人件費の補正、公共工事設計労務単価の改定に伴う工事請負費等の追加、総務費に「地域新電力設立可能性調査業務委託料」を、民生費には、「子育て世帯生活支援特別給付金」を新たに計上し、衛生費には、地域家庭医療センターの眼科手術室に停電時の対策として無停電電源設備を整備するための工事請負費等を追加計上しました。

歳入については、国庫支出金に「エネルギー構造高度化・転換理解促進事業費補助金」及び「低所得子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費交付金」等を計上しました。

その結果、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ9,244万2千円を追加し、歳入歳出予算の総額を155億2,846万2千円となりました。

令和3年度六ヶ所村国民健康保険特別会計補正予算をはじめとする2つの特別会計と4つの公営企業会計については、人事異動等に伴う人件費の補正のほか、下水道事業会計においては、中部浄化センター改築更新実施設計業務委託料を追加計上しました。

6月補正予算の状況

(単位：千円)

会計名	補正前	補正額	補正後
一般会計	15,436,020	92,442	15,528,462
国民健康保険特別会計 (事業勘定)	1,064,000	9,606	1,073,606
国民健康保険特別会計 (千歳平施設勘定)	120,000	863	120,863
介護保険特別会計 (保険事業勘定)	1,234,000	△220	1,233,780
水道事業会計※1	283,672	644	284,316
水道事業会計※2	115,497	242	115,739
農業集落排水事業会計※1	91,431	△4	91,427
下水道事業会計※1	679,391	3,080	682,471
下水道事業会計※2	398,211	2,972	401,183
工業用水道事業会計※1	30,843	0	30,843
合計	19,453,065	109,625	19,562,690

※1 収益的支出…固定資産の維持管理または破損個所の現状回復に要する支出のこと
 ※2 資本的支出…固定資産の価値を高めるもしくは耐久性を増すために必要となる支出のこと

6月定例会のあらまし

令和3年6月定例会は、6月4日から6月11日までの8日間の会期で開催されました。

4日の本会議初日に戸田村長から、提案理由に先立ち、本村の新型コロナウイルスワクチン接種については、去る5月6日から医療従事者や高齢者施設等従事者への接種を開始し、5月11日からは65歳以上の高齢者を対象に開始したところであり、「地域家庭医療センター」、「千歳平診療所」及び「泊地区ふれあいセンター」を接種会場として、順次接種を行っているとの説明がありました。

本定例会には、令和3年度の9会計の補正予算をはじめとする議案22件、承認14件、報告7件のほか、人権擁護委員候補者の推薦に係る諮問1件について上程され、いずれも原案どおり全会一致で可決されました。

7日に行われた一般質問には、3人の議員が登壇し、「新型コロナウイルスの影響を鑑みての村内飲食店への補助政策に関して」、「地元企業の人材確保対策について」、「本村の太平洋沿岸への防潮護岸堤の設置について」など、村の考え方を問いました。

その他、本定例会に提出した陳情・請願について、「安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための陳情」は議員配布とし、継続審査としていた、「六ヶ所高等学校の活性化推進に係る支援を求める意見書について」は要望項目の一部について採択とし、意見書を青森県知事並びに青森県教育委員会教育長へ提出することといたしました。

詳しくは、六ヶ所村HP (<http://www.rokasho.jp/>) 内の「六ヶ所村議会」 「会議録閲覧」をご覧ください。

承認案件

議案番号	件名	議決年月日	議決の結果
承認第2号	令和2年度六ヶ所村一般会計補正予算（第10号）の専決について	令和3年6月10日	承認
承認第3号	令和2年度六ヶ所村国民健康保険特別会計補正予算（事業勘定第5号）の専決について	令和3年6月10日	
承認第4号	令和2年度六ヶ所村後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号）の専決について	令和3年6月10日	
承認第5号	令和2年度六ヶ所村国民健康保険特別会計補正予算（千歳平施設勘定第5号）の専決について	令和3年6月10日	
承認第6号	令和2年度六ヶ所村介護保険特別会計補正予算（保険事業勘定第5号）の専決について	令和3年6月10日	
承認第7号	令和2年度六ヶ所村水道事業会計補正予算（第5号）の専決について	令和3年6月10日	
承認第8号	令和2年度六ヶ所村農業集落排水事業会計補正予算（第4号）の専決について	令和3年6月10日	
承認第9号	令和2年度六ヶ所村下水道事業会計補正予算（第5号）の専決について	令和3年6月10日	
承認第10号	令和2年度六ヶ所村工業用水道事業会計補正予算（第3号）の専決について	令和3年6月10日	
承認第11号	令和3年度六ヶ所村一般会計補正予算（第1号）の専決について	令和3年6月10日	
承認第12号	令和3年度六ヶ所村下水道事業会計補正予算（第1号）の専決について	令和3年6月10日	
承認第13号	六ヶ所村税条例等の一部を改正する条例について	令和3年6月10日	
承認第14号	六ヶ所村原子力発電施設等立地地域における固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例について	令和3年6月10日	
承認第15号	六ヶ所村半島振興対策実施地域に係る固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例について	令和3年6月10日	
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について	令和3年6月11日	

人事案件

◆諮問第1号 人権擁護委員候補者の推薦について

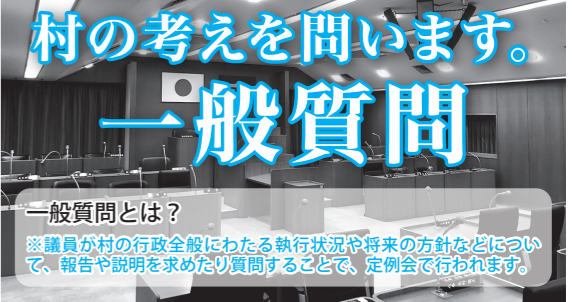
高橋 淳悦（たかはし じゅんえつ）氏

を人権擁護委員候補者として適任である旨を村長に答申しました。
（任期：令和3年10月1日から令和6年9月30日まで）

6月定例会における議案審議結果

補正予算・条例・契約案件等

議案番号	件名	議決年月日	議決の結果
議案第47号	令和3年度六ヶ所村一般会計補正予算（第2号）	令和3年6月10日	原案可決
議案第48号	令和3年度六ヶ所村国民健康保険特別会計補正予算（事業勘定第1号）	令和3年6月10日	
議案第49号	令和3年度六ヶ所村後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	令和3年6月10日	
議案第50号	令和3年度六ヶ所村国民健康保険特別会計補正予算（千歳平施設勘定第1号）	令和3年6月10日	
議案第51号	令和3年度六ヶ所村介護保険特別会計補正予算（保険事業勘定第1号）	令和3年6月10日	
議案第52号	令和3年度六ヶ所村水道事業会計補正予算（第1号）	令和3年6月10日	
議案第53号	令和3年度六ヶ所村農業集落排水事業会計補正予算（第1号）	令和3年6月10日	
議案第54号	令和3年度六ヶ所村下水道事業会計補正予算（第2号）	令和3年6月10日	
議案第55号	令和3年度六ヶ所村工業用水道事業会計補正予算（第1号）	令和3年6月10日	
議案第56号	六ヶ所村手数料条例の一部を改正する条例について	令和3年6月10日	
議案第57号	六ヶ所村国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	令和3年6月10日	
議案第58号	六ヶ所村介護保険条例の一部を改正する条例について	令和3年6月10日	
議案第59号	六ヶ所村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	令和3年6月10日	
議案第60号	六ヶ所村家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	令和3年6月10日	
議案第61号	地域交流ホーム線盛土造成工事請負契約の締結について	令和3年6月10日	
議案第62号	尾駸沼護岸整備工事（1工区）請負契約の締結について	令和3年6月10日	
議案第63号	倉内道ノ上線交差点改良工事（1工区）請負契約の締結について	令和3年6月10日	
議案第64号	倉内蒼前堂線側溝改修工事請負契約の締結について	令和3年6月10日	
議案第65号	文化交流プラザ改修工事（建築）請負契約の締結について	令和3年6月10日	
議案第66号	人工魚礁設置工事請負契約の締結について	令和3年6月10日	
議案第67号	青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村職員退職手当組合規約の変更について	令和3年6月11日	
議案第68号	青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村総合事務組合規約の変更について	令和3年6月11日	



村の考えを問います。一般質問

高田翔議員



1. 新型コロナウイルスの影響を鑑みての村内飲食店への補助政策に関して

【問】新型コロナウイルスは、人命のみならず我が国の経済へも大打撃を与え、特に飲食店への影響は多大であり、4月25日に発令された3度目の緊急事態宣言を受け、日本フードサービス協会は経済財政政策担当大臣と都知事へ補助政策の要望書を提出しました。

また、経済産業省は最大60万円までの一時支援金政策を打ち出しましたが、この対象となる事業者は「緊急事態宣言を受けた地域の事業者」であり、発令されていない地域の事業者は対象とならず、支援を受けることができない状態でありま

す。本村でも商工会実施の「プレミアム食券」の販売等で飲食店への支援や利用者の促進を図っていますが、依然飲食店からは経営が厳しいとの声を聞き及んでいます。勤務先からの自粛要請を受けた

方々は店へ足を運ぶことができない上に同伴者の人数制限もあるため、店側の売り上げや利益を伸ばすには、より直接的な支援を打ち出す必要があると感じています。

そこで、新型コロナウイルスの影響を鑑みての村内飲食店への補助政策に関して村長の所信をお伺いいたします。

【答】① クラウドファンディングを活用し、村商工会により実施された「ずっぱり得するプレミアム食券」は、5千円に20%のプレミアムを付して6千円分の食事ができる食券として販売され、9百27万4千円が使用され、換金率は97%であったと聞いております。

【問】新型コロナウイルスは、人命のみならず我が国の経済へも大打撃を与え、特に飲食店への影響は多大であり、4月25日に発令された3度目の緊急事態宣言を受け、日本フードサービス協会は経済財政政策担当大臣と都知事へ補助政策の要望書を提出しました。

1. 地元企業の人材確保対策について



附田角栄議員

【問】近年、社会を取り巻く環境は激変し、中小企業では人材の確保と育成が大きな課題となっており、

テーマとなっております。ところであります。専門の調査機関によりますと、サービス業、建設業、運輸業、医療福祉業などで人材不足の傾向が強くみられるようになってきています。この調査結果が報告されています。

村内の中小企業においても人材の確保は課題の一つとなっており、ハローワークをはじめ、自社のホームページや大手求人情報サイトの活用、その他にも教育機関や、知人の紹介など様々な機会を捉え人材の確保に努めているところであります。

ご承知のように村内には高い技術力や人材育成にたけた中小企業は多く所在しています。その企業の良さを、強みをアピールし、希望者の選択肢や可能性を広げていくこと、また、人材を確保したいと検討している企業や

これまで慢性的な人材不足に陥っていた中小企業の採用マインドをしっかりと下支えする施策が必要であると考えるものであり、村の今後の発展に直結すると言っても過言ではない人材の確保や育成について、着実に取り組んでいかなければならぬ点についてお伺いします。

【答】① 高等学校や大学などを新規で卒業した方を雇い入れた事業者に対し、一人当たり30万円の奨励金を交付している「新規学校卒業業者雇用奨励金」の実績として、令和元年度は7社8名、2百40万円、令和2年度は11社24名、7百20万円となっております。

【問】先般、青森県から日本海溝・千島海溝沿いでの地震による

自然災害は過去の知見を覆す大規模かつ想定外である未曾有の大災害となっており、これらことから、何故、高瀬川河口から南側だけがこのような工事対象となったのか疑問を持つものがあります。最大想定12.7mの津波の襲来が予想されていることなどから、村民の命と財産を守る為にも、青森県や国に対して、本村太平洋沿岸に早期に防潮護岸堤の設置を求めるべきと思うが、如何か。

【答】 青森県は下北八戸沿岸における総合的な海岸の保全を実施することを目的に、「下北八戸沿岸海岸保全基本計画」を定めております。この基本計画において、六ヶ所村の海岸から東通村までの海岸は「東通地域海岸」と位置づけられ、整備に必

要な計画堤防高は6mと決定されており、本村の海岸は計画堤防高を満たしている状況にあることから、整備に至っていないと伺っております。

令和2年4月に内閣府から示された日本海溝・千島海溝沿いを震源とした断層モデルを踏まえ、青森県が設定し、5月27日に公表された「津波浸水想定」では、最大津波高が「泊地区物見崎灯台付近」の海岸線で12.7mとされ、海岸線の津波高に影響する第一波の津波水位は、尾駸地区で8.1m、平沼地区で8.2mとこれまでの水位から高い水位想定となりましたが、青森県においては、「津波浸水想定」による最大津波高は、最大クラスで津波に対する防護と考へており、計画堤防高の変更予定はないと伺っております。

【答】 固定価格買取制度「フィット」については、制度の見直しも含め不確定な要素もあることから、慎重に見極めて参ります。しかしながら、本村は、風力、太陽光ともに国内最大規模の発電所が立地する、国内において極めて高いポテンシャルを持った地域として知られております。また、国では「グリーン成長の一環として」地域の再生可能エネルギーギーを活用し、主に地域内の公共施設や民間企業、家庭に電力を供給する小売電気事業「地域新電力」の設立が推進されておりま

【答】 送電網の課題、いわゆる系統連系問題については、国において従来、設備容量で運用していた容量とは別に、緊急時用として確保され未使用だった容量分を開放し、既存系統を最大限に有効活用するといった取組などを段階的に進めていることから、系統連系問題とは緩やかされていくものと考えております

が、固定価格買取制度「フィット」については、制度の見直しも含め不確定な要素もあることから、慎重に見極めて参ります。しかしながら、本村は、風力、太陽光ともに国内最大規模の発電所が立地する、国内において極めて高いポテンシャルを持った地域として知られております。また、国では「グリーン成長の一環として」地域の再生可能エネルギーギーを活用し、主に地域内の公共施設や民間企業、家庭に電力を供給する小売電気事業「地域新電力」の設立が推進されておりま

【問】 全国的にコロナウイルス感染症の終息が見られない中において、多くの村民は、不要不急の外出を控え、自宅で過ごす時間が多くなっているものと推察致します。こうした中でロックTVを見る機会も多く

【問】 全国的にコロナウイルス感染症の終息が見られない中において、多くの村民は、不要不急の外出を控え、自宅で過ごす時間が多くなっているものと推察致します。こうした中でロックTVを見る機会も多く

は、国・青森県の今後の動向を注視するとともに、想定される自然災害のみならず、原子力災害との複合災害が発生した際に備え、本年3月に策定しました「六ヶ所村原子力災害避難計画」で定める避難方法など、避難行動に必要な地域防災計画や津波ハザードマップの見直しを含めたソフト面の充実強化を図って参ります。

2. 漁網の処分に対する助成等について

【問】 村では、農業用ビニールの廃棄に対する助成や各漁業協同組合には漁場環境保全対策事業として漁網の処分費用について助成していると思ひます。泊漁業協同組合においては、組合員が所有し廃棄する場合については、その費用の一部を助成しているという

ておりますが、定置網漁を行っている2漁業協同組合に対しても、組合員が所有する漁網処分費用が助成対象になると思ひますが、組合員に対し周知されていないことから、村として周知をお願いすること、不法投棄等の根絶に繋がると思ひますが、如何か。

【答】 平成18年度より、漁網等の漁具廃プラスチックの適正処理を目的として、村内3漁業協同組合に対し、使用済み漁網等の処分にかかる費用の2分の1の助成を行って参りました。

また、元組合員に対しては、元組合員が使用した漁網等については、各漁業協同組合において、受け入れが可能かどうか協議して参ります。

【問】 風力発電事業への参入については、私は平成28年9月定例会で「本村の特性を生かし、将来に渡って安定的な自主財源を確保する為にも、送電網の増強を国等に要望し、早期に風力発電事業に参入して将来発生する収益の一部は、村民税や固定資産税等の軽減財源として村民に対して還元すべき」との一般質問に対し、村長の答弁は、「本村は、年間を通じて風況がよく風力発電の適地である

【問】 風力発電事業への参入については、私は平成28年9月定例会で「本村の特性を生かし、将来に渡って安定的な自主財源を確保する為にも、送電網の増強を国等に要望し、早期に風力発電事業に参入して将来発生する収益の一部は、村民税や固定資産税等の軽減財源として村民に対して還元すべき」との一般質問に対し、村長の答弁は、「本村は、年間を通じて風況がよく風力発電の適地である

また、「電力広域的運営推進機関」が既存送電線の増強や新ルートの開拓を検討しているとの報道もされているところですが、電力の買取価格は当初の1522円から18円、そして今年度は17円に見直しされ、脱炭素社会実現に向けて本村の特性を最大限活用できる絶好の機会と考えること

が非常に高いものと認識していることから、国の協力を得て、本定例会に可能性調査の予算を計上しているところであります。可能性調査の実施にあたっては、議員ご提案の「独自の発電事業や共同出資」の是非をはじめ、収益の見直しによる安定的な財源確保や、村における脱炭素化の推進についても、あわせて検討して参ります。

【問】 学校や子ども園の行事や芸能発表会などの番組は、放送審議会に送る必要がないと認識していることから、ノーカットで日中の時間帯に放送するなど、臨機応変な番組編成が求められると考へるが、何故、深夜でなければならぬのか。

【答】 番組については、村民に親しまれる番組づくりを目指し、性別、年代が異なる村民の皆さまのニーズに対応できるよう、村のトピックスを取り扱う「ロクナビ」のほか、「行政のお知らせ」、「健康情報」、「国際交流」、「伝統芸能」、「イベントの特集」等、多種多様な番組制作を行っているほか、村内の子ども園や小中学校の各種行事等の番組については、可能な放送時間を活用して、住民ニーズに対応してきたところです。

また、番組の放送時間については、必要な番組の放送をはじめ、放送時間帯や放送効果を踏まえ、30分以内を

【問】 全国的にコロナウイルス感染症の終息が見られない中において、多くの村民は、不要不急の外出を控え、自宅で過ごす時間が多くなっているものと推察致します。こうした中でロックTVを見る機会も多く

【問】 全国的にコロナウイルス感染症の終息が見られない中において、多くの村民は、不要不急の外出を控え、自宅で過ごす時間が多くなっているものと推察致します。こうした中でロックTVを見る機会も多く

【問】 全国的にコロナウイルス感染症の終息が見られない中において、多くの村民は、不要不急の外出を控え、自宅で過ごす時間が多くなっているものと推察致します。こうした中でロックTVを見る機会も多く

【問】 全国的にコロナウイルス感染症の終息が見られない中において、多くの村民は、不要不急の外出を控え、自宅で過ごす時間が多くなっているものと推察致します。こうした中でロックTVを見る機会も多く

福祉教育常任委員会 視察調査

福祉教育常任委員会では、令和3年第3回定例会において付託となった「六ヶ所高等学校の活性化推進に係る支援を求める意見書の提出を求める陳情書」について委員会で審議した結果、全国募集の取り組み事例を調査する必要があるとして、去る5月11日に岩手県葛巻町役場、県立葛巻高等学校の寄宿舎、町営学習塾の視察調査を行った。

葛巻町の概要

葛巻町は北緯40度、岩手県東北部に位置し、人口約5,800人、町の総面積は約435km²で86%が森林となっている。基幹産業は酪農と林業で、特産品は牛乳などの乳製品をはじめ、炭や山ぶどうワインが特産品となっている。

葛巻高等学校と町の関わり

■地域連携型中高一貫教育

中高の6年間を通じた系統的、継続的指導を実施し、生徒の個性の伸長と学力の向上を図るとともに、生徒の郷土に対する理解を図り、地域の発展に貢献する能力と態度を養う。

■山村留学制度（生徒の全国募集）

平成27年度からスタートし、県内の普通高校で初めて実施。

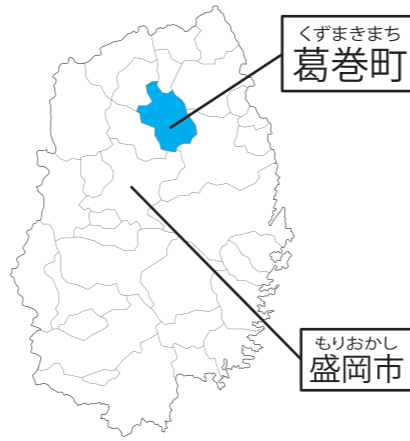
■葛巻町学習塾

平成29年9月に、葛巻高校敷地内のセミナーハウス（岩手県所管）に開校された塾であり、町が企業に委託している。委託費は年間約2,500万円で、常時3名の講師が対応している。

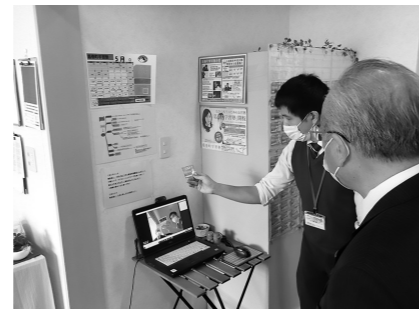
令和3年4月現在で葛巻高校生徒144名中86名が通塾しており、1年生が入塾するため100名を超える見込みである。生徒の塾に係る経費は完全無料で、通塾曜日や開始時間の選択は自由で、平日17時から21時、土曜日は9時から19時までとなっている。

■寄宿舎

令和元年5月に完成した留学生のための宿舎で、木造2階建て延べ床面積は922.61m²、総事業費は約2億8,000万円で定員は32名となっている。基本的には寮の中で自治制度を導入し、快適に過ごすために寮生自らが考えて行動している。月額食費込みで県外生2万円、県内生3万円である。



学習塾の外観
〈セミナーハウス〉



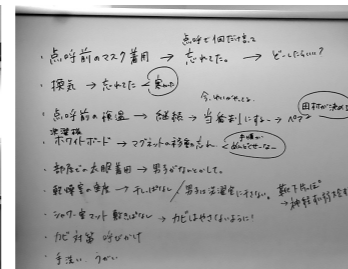
生徒が自分のカードをパソコンにかざすと、保護者へ自動でメールが送信される。



〈シャワー室〉



〈学習室〉



〈寮生のミーティング〉

寮生同士がミーティングを行い、寮生活の問題点などについて議論を行い、自分で考えて行動する意識を養っている。

まとめ

本調査の目的である全国募集の導入することの利点として挙げられるのは、多様な人々との出会いや交流が図られること、地元以外の生徒が来ることで、地元の新たな魅力を発見できるなど、地域の活性化に繋がっていくことが期待できる。

課題としては、全国募集により入学した生徒が安全で安心な生活を送れる環境を整備する必要があることや、その地域でしか体験できないこと、卒業後に多様な進路選択ができるような教育環境づくりなどハード、ソフトの両面について、あらゆる資源を投入し地域を挙げて支援を行っていく必要がある。

6月定例会の会期中に開催された常任委員会の審議内容をお知らせいたします。

総務企画常任委員会

「令和3年度村税の概要について」他1件の報告を審議

6月8日に委員会を開催し、「令和3年度村税の概要について」他報告1件について担当課より説明を受け審議した。

- ①令和3年度村税の概要について
⇒税務課が取り扱う村民税をはじめとする5つの税と、県から交付される2つの交付金の収納状況などについて説明がありました。
- ②防衛省に対する要望活動について
⇒今年度の要望項目の内容と要望活動について説明を受け審議し、これまで行った模擬弾落下事故に伴う早期発見と回収の要望は、最終的に発見に至らなかったことから、「地権者に対し適切な補償を求める要望」に変更したことや、本年

4月に、三沢対地射撃場区域内の米軍通常訓練において発生した火災を受け、新たに「三沢対地射撃場区域内の環境整備の実施と安全対策を求める要望」を追加することとしました。また、今年度の要望活動については、新型コロナウイルス感染症の状況を確認しながら適宜実施するものとし、要望時期や方法等については、委員長に一任することとしました。

【委員意見】

◆騒音評価方法の新たな制定は、これまでの要望経過から大きく進展が見られないため、村としても具体的な予定を求めた要望内容とすべきではないか。

産業建設常任委員会

「道路要望の状況報告について」を審議

6月8日に委員会を開催し、「道路要望の状況報告について」を担当課より説明を受け審議した。

- ①道路要望の状況報告について
⇒村が加盟する、国道、県道の整備促進を図ることを目的として設立された団体が実施している要望活動の状況や、村内の国道・県道の道路整備の進捗状況等について説明がありました。

【委員意見】

- ◆要望書に掲載する写真については、道路整備の必要性がわかるように工夫するべきではないか。
- ◆村の実情を考慮すれば整備が必要な箇所はたくさんあるため、要望書に盛り込むなど検討すべきである。
- ◆当委員会でも村長とともに、国道・県道の道路整備について要望活動を行うべきである。

福祉教育常任委員会

「六ヶ所高等学校の活性化推進に係る支援を求める意見書の提出を求める陳情書について」他3件の報告を審議

6月9日に委員会を開催し、委員会付託となった「六ヶ所高等学校の活性化推進に係る支援を求める意見書の提出を求める陳情書について」他3件について、担当課より説明を受け審議した。

- ①六ヶ所高等学校の活性化推進に係る支援を求める意見書の提出を求める陳情書について

■審議結果・・・一部採択

【陳情項目】

1. 六ヶ所村の特性を考慮した総合学科（エネルギー専門コース等の新設）への再編を検討すること。・・・採択
2. 生徒の全国募集に向けた検討および取組みを推進すること。・・・不採択
⇒不採択の理由：生徒の全国募集を行うことについては、県の動向も踏まえたうえで、寮の建設費、維持管理費など、課題を解決するための議論が必要であり、現段階では時期尚早である。
3. 六ヶ所高等学校の活性化を推進するための具体策の検討を行うこと。・・・採択
- ②行政視察調査の報告について
⇒六ヶ所高等学校の活性化推進に係る支援を求める意見書の提出を求める陳情書の審査に資することを目的として実施した、岩手県葛巻町への行政視察調査の報告書について説明を受け審議しました。
- ③高校進学に関するアンケート調査結果について
⇒アンケートの結果では、進学先を「六ヶ所高校」

としている生徒が20%、「六ヶ所高校以外」が51%、「まだ決めていない」が29%となっており、進学先を選ぶ際に重視するものについては、「希望する学科があること」や、「進学や就職等に実績があること」が多数を占めているとの説明がありました。

【委員意見】

- ◆六ヶ所高校の10年、20年後先を見据えたアンケート調査を行うべきである。
- ◆保護者が六ヶ所村にどのような教育環境を望んでいるのかを把握するためのアンケート調査を行うべきである。
- ④新型コロナウイルスワクチン接種状況及び今後のスケジュールについて
⇒高齢者等へのワクチン接種の状況や、今後実施される64歳以下への接種スケジュール、また優先接種の職員やキャンセルが発生した場合の余剰ワクチン接種対象者の考え方について説明がありました。
- 【委員意見】
余剰ワクチン接種対象者には、
◆役場の窓口業務を担当する職員も組み入れるべきではないか。
◆村におけるワクチン接種の対象者を12歳以上とした場合、生徒の学業などに影響が出ないような体制にするべきである。

令和3年第5回臨時会

去る7月19日(月)に令和3年第5回臨時会が開催されました。

本会議には、一般会計補正予算や工事請負契約及び備品購入契約が上程され、いずれも全会一致で可決されました。

議案番号	議案名	議決結果	議決日
議案第69号	令和3年度六ヶ所村一般会計補正予算(第3号)	原案可決	7月19日
議案第70号	倉内道ノ上線道路改良工事(1工区)請負契約の締結について		
議案第71号	倉内道ノ上線道路改良工事(2工区)請負契約の締結について		
議案第72号	歩道用ロータリ除雪車(1.5m級)購入契約の締結について		
議案第73号	歩道用ロータリ除雪車(1.3m級)購入契約の締結について		
議案第74号	六ヶ所村地域家庭医療センター超音波白内障手術装置購入契約の締結について		
議案第75号	六ヶ所村家庭医療センター眼科手術顕微鏡購入契約の締結について		

令和3年第6回六ヶ所村議会定例会会期日程(案)

日程	月日(曜日)	区分	会議内容
第1日目	9月3日(金)	本会議(午前10時)	開会、提出議案上程・説明、委員会付託
第2日目	9月4日(土)	休日 休会	
第3日目	9月5日(日)	休日 休会	
第4日目	9月6日(月)	本会議(午前10時)	一般質問
第5日目	9月7日(火)	休 会	常任委員会※
第6日目	9月8日(水)	休 会	常任委員会・特別委員会※
第7日目	9月9日(木)	本会議(午前10時)	決算審議・議案審議
第8日目	9月10日(金)	本会議(午前10時)	議案審議・委員長報告・閉会

※1 各委員会の開催時間等は決まり次第、HPでお知らせします。【議会の日程は変更されることがあります】

議会を傍聴してみませんか？



議会傍聴

議会を監視するのは『あなた』です。6月定例会の傍聴人は56人でした。あなたも議会の傍聴をしてみませんか？

傍聴は村政を知る良い機会です。

定例会は、3月、6月、9月、12月の年4回開催されます。臨時会は必要に応じて開催されます。詳しくは議会事務局72-8121へお尋ねください。

……編集後記……

議会だより第57号をお届けします。

国内においては、新型コロナウイルスの変異株による爆発的感染が進んでおり、県内でも感染が急拡大している現状から、一人ひとりが不要不急の外出を控えるなど、更なる感染防止対策の徹底に努めることが必要ではないでしょうか。国民全員がこの危機を乗り越え、平常通りの生活に戻れることを願っております。

さて、令和3年3月議会において、議員定数2名を削減し16名とすることが決定しており、令和5年4月の一般選挙から施行されます。

現在、議会に関係する条例や規則等の見直しを行っており、次期改選に向け、準備をしているところでもありますので、住民の代表者として、新たな議会にむけ、より一層議会活動に取り組んで参りたいと思います。

六ヶ所村議会広報委員会
委員長 橋本 竜
副委員長 附田 角
委員 高田 靖
寺下 和光
高田 光
泉 美
博 栄